

税金や保険料は私たちの暮らしを支えています
—必ず納期内に納めましょう—

今月の納税・納付

- 市県民税(4期)
- 国民健康保険料(8期)
- 介護保険料(8期)
- 後期高齢者医療保険料(7期)

納税・納付は便利な口座振替で

迎春



左から、岡本実咲さん(新川小2)、安藤紗希さん(東深井小4)、安藤晃志君(長崎小2)、数本愛実さん(東小2)、根本睦月さん(南流山小5)、小川知紗さん(西初石小1)
※紙面の中でも他の子どもたちの作品を紹介しています

一茶双樹記念館で「誇れるまち流山かるた」を楽しむ子どもたち。
このかるたは流山青年会議所が市内全小学校から募集したもので、
写真の子どもたちをはじめ、3,621通から46人の作品が選ばれました。

市民の知恵で発展する街へ



流山市長
井崎 義治

市民の皆様、明けましておめでとうございます。昨年、流山をより安全で快適な街にするため、市民の皆様には多分野にわたってご活躍いただきましたことを、心より感謝申し上げます。千葉県の自治基本条例を制定した流山市は、その理念を具体化し、市民の知恵と力が活きる街づくりを進めています。その一環として、今年、市政に対する市民の参加や協働をルール化する「市民参加条例」や、住宅開発が進む本市の住環境を、住民合意を図りながらより良いものに誘導する「まちづくり条例」の制定を目指します。

東部地域を含めた市内全域のバス交通網の拡充を進めます。流山セントラルパーク駅前の市有地では、子育て・教育機関も視野に入れた事業の着手を、流山おおたかの森駅前の市有地には、宿泊機能の誘致を念頭に計画の具体化を急ぎます。一方、流山本町の古い街並み、利根運河の豊かな自然を活かした「首都圏のオアシス・流山」としてツーリズムの推進にも着手します。

また千葉県一長寿の本市では、高齢者の方々が安心して流山に住み続けられるよう、特別養護老人ホーム「流山こまぎ安心館」や各種の高齢者施設の整備に加え、市内での住み替え支援事業を推進します。子育て世代には3つの保育園新設、1つの増設により待機児童ゼロの実現、小中学校の耐震工事の完了、小児科救急体制の整備をはじめ、子宮頸がん、ヒブワクチンなどの保健事業のさらなる充実など、市民生活を守るための積極的な市政を展開して参ります。

より開かれた議会を目指して



流山市議会議員
伊藤 實

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、日頃から本市議会運営に対するあたたかいご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年、議長として就任以来、皆様方のご支援をいただきながら、より市民に開かれた議会を目指して議会改革に力を注いで参りましたが、おかげさまで昨年、本市議会は、マニフェスト大賞において、最優秀成果賞及び優秀議会改革賞を受賞することができました。

この場をお借りして、改めて厚くお礼申し上げます。さて、年も改まり、本市議会といたしましては、今後とも市民の皆様のお役に立てるよう、流山市議会基本条例を踏まえ、議会報告会等を通じて市民の皆様からのご意見を積極的に伺って参るほか、分かりやすい議会活動とその透明性の向上を推進し、市民の皆様のご期待に応えられるよう、気持ちも新たに努めて参りたいと考えております。

市民の皆様、明けましておめでとうございます。昨年、流山をより安全で快適な街にするため、市民の皆様には多分野にわたってご活躍いただきましたことを、心より感謝申し上げます。千葉県の自治基本条例を制定した流山市は、その理念を具体化し、市民の知恵と力が活きる街づくりを進めています。その一環として、今年、市政に対する市民の参加や協働をルール化する「市民参加条例」や、住宅開発が進む本市の住環境を、住民合意を図りながらより良いものに誘導する「まちづくり条例」の制定を目指します。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

利根運河通水120年 その歴史と今を訪ねて

2010年は利根運河が通水して120年の節目の年でした。これを記念して昨年は様々なイベントが開催されました。そこで今回は、利根運河の歴史を改めて振り返るとともに、利根運河の見所や魅力を紹介します。

サミットから薪歌舞伎まで、
多彩なイベントを開催

利根運河は、利根川と江戸川を結ぶ物流の動脈として明治23年（1890）に通水しました。当初計画された物流路としての役割は50年ほどで終わったものの、その水辺は今も豊かな自然に恵まれ、ジョギングやサイクリング、散歩、自然観察などが楽しめる市民の憩いの場として親しまれています。

昨年、利根運河は通水120年という節目の年を迎え、これを記念して全国運河サミットや利根運河フットパスウォーキング、博物館の企画展や運河水辺公園での薪歌舞伎公演など、多彩なイベントが開催されました。イベントに参加したことで、利根運河の魅力を再発見したという方も多かったようです。



大正4年 運河橋付近を航行する汽船/山中金三氏・蔵

日蘭両皇太子殿下が利根運河に オランダ人技師ムルデルの碑をご視察

利根運河完成の功労者の一人は、オランダ人技師のローウェンホルスト・ムルデルです。谷津と谷津を結ぶ自然の地形を生かした設計を行い、工事の指導にも当たった人物です。現在の利根運河の曲線の美しさは、ムルデルの設計により実現したものです。その功績をたたえ、昭和60年には市民らの手で運河河畔に「ムルデルの碑」も建立され

ています。昨年9月14日には、オランダにゆかりの深いこの利根運河を、皇太子殿下とオランダのアレキサンダー皇太子殿下がご視察されました。当日は、運河水辺公園を一緒に歩かれ、「利根運河碑」や「ムルデルの碑」などを熱心にご覧になり、しばしムルデルの功績をしのばれました（写真）。



現在の利根運河

季節によって違った表情を見せてくれる現在の利根運河



雪化粧に彩られた冬の利根運河



秋には色とりどりの曼珠沙華



夏は水辺の緑が美しい。自然の宝庫



花見客で賑わう春。桜が咲き誇ります

舟運・利水そして未来へ

～利根運河120年のあゆみ～



運河に停泊する和船 博物館・蔵

現在では穏やかな表情を見せる利根運河ですが、その開削には多くの苦難が伴い、また洪水や陸運との競合による衰退、復活への市民運動など、激動のドラマが描かれてきました。

茨城県議会議員だった広瀬誠一郎らの明治14年(1881)の運河計画に始まり、明治23年(1890)の通水、その後の繁栄と衰退、そして現在の環境・観光資源への変遷を貴重な写真とともに振り返ります。

1 より早く、より安全に江戸へ

～待望された運河計画～

江戸時代、江戸とその周辺では急速な人口増加が起こり、一大消費地となっていました。そのため、物資の輸送が急務で、東北方面などからは房総半島を迂回しての危険を伴う海路が利用されましたが、利根川の東遷(東京湾に注ぐ利根川を銚子につなぐ事業)以降は銚子から利根川-江戸川を経由しての舟運でも物資を江戸に運べるようになりました。しかし、関宿の利根川・江戸川の分岐点付近では土砂が堆積し、特に渇水期の通行には困難を伴い、より安全で早い輸送手段の出現が待たれていました。江戸時代後期には運河計画が持ち上がるものの実現には至らず、明治に入り、利根川・江戸川の重要性はさらに増し、ついに明治14年(1881)、茨城県議会議員の広瀬誠一郎と秋場庸が、茨城県令・人見寧に運河計画を申し出ることから利根運河の物語は始まります。



2 私費で運河を計画

～利根運河会社の設立～

人見らは内務省や千葉県に働きかけるものの、費用の問題や鉄道計画推進論からその実行は困難を極めました。粘り強い交渉の末、明治19年(1886)、茨城県知事・千葉県知事に東京府知事も加わった連名の上申書を内務大臣・山縣有朋に提出。国庫補助は認められませんでした。これを認められ、私費での開削の免許が交付されることとなります。これを受け、明治20年(1887)、人見や広瀬らが中心となって利根運河会社を設立し、株式1株50円で8千株、資本金40万円の調達に成功します。また、運河を開削するためには、優秀な土木技師が必要でした。その任務に当たったのが御雇外国人のオランダ人技師ローウェンホルスト・ムルデルです。ムルデルは、谷津と谷津を結ぶように開削することで、工期も費用も最小になるような設計をしました。

3 利根川と江戸川をつなげ!

～「利根運河」完成～



明治22年頃の開削の様子。「土船」で土砂や粘土を運ぶ 博物館・蔵

明治21年(1888)5月、運河開削工事がスタート。実際に工事が始まると、腐敗した草木などの有機質を多く含む「化土」の廃棄、排水路「今上落し」を運河河床の下にもぐらせる附帯工事などにより、多くの日数と費用を費やしました。明治23年(1890)2月25日、ムルデルなどの立会いのもと全線での通水が行われ、2年に及ぶ歳月と延べ220万人の労働力を要した「利根運河」がついに完成しました。6月18日に行われた竣工式には、山縣有朋総理大臣や西郷従道内務大臣、石田英吉千葉県知事などの要人が多数出席。盛大な式典となり事業の大きさを物語りました。

5 洪水・渇水、陸上輸送に敗北

～衰退と「利根運河」の消滅～

多くの船が行き交った利根運河は、次第に衰退の道を歩み始めます。主要な町や村をつなぐ鉄道網が敷設され、地方と東京を結ぶ主要道路の整備が順次進められて、貨物の輸送方法が陸上輸送へと変わっていったのです。また、洪水や渇水などにより運河の維持費用が増大し、利根運河会社の経営も困難になりました。昭和16年(1941)の大洪水で堤防は決壊。しかし、利根運河会社にはこれを直す費用はなく、昭和17年(1942)ついに会社は解散。運河は国の管理となり、翌年には千葉県が利根川の派川と認定したことで、「利根運河」の名は消滅します。利根川・江戸川の水量を調整する役割を担うほか、昭和40年代後半には、首都圏の水需要の増大に応えるための導水路としての役割を果たすようになり、名前も「野田緊急暫定導水路」と変わりました。



大正12年渇水で航行不能になる船 山中金三氏・蔵

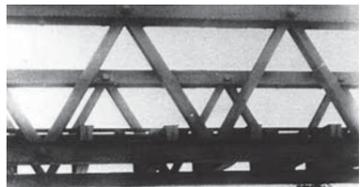


昭和13年の洪水 博物館・蔵

4 年間4万隻の航行

～舟運の時代へ～

完成した利根運河は予想以上に繁栄しました。和船や汽船、筏などが多数行き交い、航行する船が年間4万隻近くに達した年もありました。船で運ばれた主な荷物は、地方から東京へは米、薪炭(たきぎ・すみ)、藁(わら・まぐさ)、醤油など、東京から地方へは雑貨、空樽、肥料、石炭といったものでした。また、銚子-東京を結ぶ定期便として「銚子丸」や「通運丸」などの汽船(蒸気船)も航行しました。銚子-東京間の航行時間は約20時間でした。また、川沿いに住む人々は船に関連した商売を始め、やがて河岸場が形成され大変な賑わいを見せるようになりました。利根運河会社は運河両端にそれぞれ料金所を設け通行料を徴収し、浚渫などの維持管理に当たりました。通行料は数回にわたって改定され、明治39年の料金表によると、40トン以上の汽船で10円、千立方尺以上の2等和船で約3円でした。



大正4年 運河橋から 山中金三氏・蔵



明治後半 江戸川を航行する和船 秋元由美子氏・蔵

6 愛される憩いの場へ

～環境・観光、新たなステージへ～

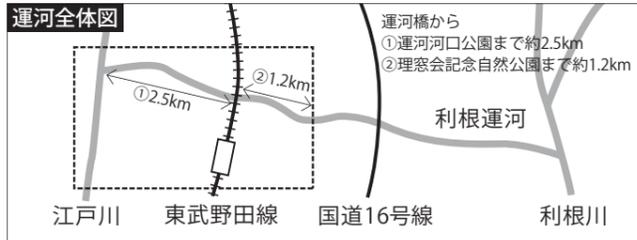
その後、利根運河通水100年を迎える前に利根運河を生き返らせたいという市民運動が起こりました。こうした声に応え、流山市と建設省(当時)は、昭和62年(1987)、運河橋付近を景観整備公園として整備し、市民公募により「運河水辺公園」と命名。通水100年に当たる平成2年(1990)には、「派川利根川」でも「暫定導水路」でもない「利根運河」の名称が正式に復活したのです。平成18年には国土学会の「選奨土木遺産」に認定、平成19年には経済産業省の「近代化産業遺産」に認定され、通水120年の昨年11月にはさらなる利根運河の環境・観光資源としての活用を進める「全国運河サミット in 利根運河」が行われるなど、新たなステージを迎えています。

2010	2008	2007	2006	1990	1987	1985	1973	1943	1942	1941	1901	1891	1890	1888	1887	1886	1885	1881	1879	利根運河年表
平成22年	平成20年	平成19年	平成18年	平成2年	昭和62年	昭和60年	昭和48年	昭和18年	昭和17年	昭和16年	明治34年	明治24年	明治23年	明治21年	明治20年	明治19年	明治18年	明治14年	明治12年	
利根運河通水120周年を記念し、各種行事を開催	ちば遺産100選に認定	美しい日本の歴史的風土100選に認定	経済産業省が「近代化産業遺産」に認定	「利根運河」の名称が復活する	運河水辺公園 完成	ムルデルの碑を建立	野田緊急暫定導水路事業が開始。昭和50年に名称も変更	千葉県が利根川の派川と認定。利根運河の名称が消失	利根運河会社 解散	大洪水発生。堤防が決壊する	ムルデル死去(享年52歳)	航行する船が年間3万8933隻を記録。以降17年間、年3万隻を超える	利根運河完成、全線に通水。竣工式を挙げる。広瀬誠一郎、直前に病没	利根運河開削起工式を挙行	利根運河会社に運河開削免許命令書交付	利根運河会社設立	茨城県知事・千葉県知事・東京府知事、内務大臣に運河開削の必要性を上申を提出	ムルデル、「江戸利根河川間三ヶ尾運河計画書」を提出	広瀬誠一郎、秋場庸が人見寧に利根運河開削を建議	御雇外国人オランダ人技師ムルデル来日

利根運河MAP

流山市、野田市、柏市の3市にまたがる利根運河。水運としての役目を終えた今日、豊かな自然を満喫できる憩いの場として親しまれています。春には新緑や満開の桜、夏には水浴びする野鳥たち、秋には深紅の曼珠沙華や真っ赤に染まる夕陽、冬には幻想的な雪景色も…。市内外から多くの方が訪れ、四季折々の自然を楽しんでいます。

通水：明治23年2月25日 全長：約8.5キロメートル



運河水辺公園

オレンジの三角屋根の時計台と水量測量塔がシンボルの公園。皇太子殿下とオランダ皇太子殿下がご視察されたムルデルの碑がある。対岸に渡れる浮き橋がかけられ、春には運河桜まつりなどが行われる。

理窓会記念自然公園

東京理科大学野田キャンパス内にある一般開放されている森。52,800平方メートルの敷地内には、自然林や蓮池があり、遊歩道も整備されている。秋には紅葉が美しく、カワセミやキジが生息する。

利根運河交流館

運河の資料や史料を閲覧できる。運河巡りツアーなどの事業も行っている。(☎7153-8555)

蓮華草
桜のつぼみに
春を見た
運河の水辺公園で

西切石小5年・宇月優佳里さんの作品

花の回廊

春は水面に映る桜のライトアップ、秋は曼珠沙華が楽しめる。

**ムルデルの碑
利根運河碑**

運河橋

ふれあい橋

運河駅

ギャラリー平左衛門

約120年前に、野田・流山地区の神社仏閣を多く手がけた立川流宮大工・佐藤庄輔氏により建てられた蔵をオーナーの山田喜雄さんがリフォームしたギャラリー。ギャラリーは、個人や市民団体の作品展示など貸しスペースとして使われる。喫茶室「茶房さわ」も併設。レンタルサイクルの貸出場所。1月13日から営業。(休館日…月～水 ☎7153-9215)

東深井古墳の森

森の図書館の北側にあり6～7世紀の古墳13基が残る。

森の図書館

眺望の丘

谷津と谷津を繋いだ運河の緩やかな曲線を一望できる。平成18年に「観光立県ちばモデル推進事業」として整備され、丘の上のパーゴラには、陶芸家・田口佳子さんらによる陶器の装飾が施されている。

毎月第4土曜は「うんがいい! 朝市」

毎月第4土曜に行われる「うんがいい! 朝市」。地元農家の新鮮野菜をはじめ、とん汁、もつ煮込み、甘酒、まんじゅう、鮮魚や、姉妹・友好都市の産品も集まる人気の朝市です。

▷日時＝毎月第4土曜日(1月は22日に開催) 8時30分～11時 ▷場所＝運河水辺公園

☎商工課 ☎7150-6085 / NPO法人コミュニティ流山 ☎7153-8555

ウォーキングイベントが盛んに

新緑の利根運河は草花や野鳥の宝庫。春には市民団体が主催するウォーキングイベントが数多く行われています。

流山市観光協会が毎年4月に行っている「利根運河自然体験ウォーク」は、約100人の参加者がガイド付きで自然を散策。また、毎年5月末に行われる利根運河ウォーク(同実行委員会主催)は、市内外からの参加者が300人を超える運河最大のウォーキングイベントです。このほか、利根運河大師護持会では運河大師めぐりを春と秋に開催するなど、各市民団体などが運河の自然や歴史に触れることができるウォーキング会を行っています。

運河桜まつり

流山商工会議所北部支部が4月に運河水辺公園で行う「運河桜まつり」。毎年大勢の家族連れなどで賑わいます。たくさんの模擬店が並び、特設ステージでは歌や踊りが披露され、白と杵でついたつきたてのお餅は、毎回大変な人気です。

笑顔が集まる運河のイベント



レンタサイクルで手軽に散策

貸出場所は運河駅に程近い「ギャラリー平左衛門」です。

▷利用対象＝中学生以上
▷貸出日＝土・日曜、祝日※年末年始は除く ▷利用時間＝9時～17時 ▷利用料金＝1日500円(4時間超8時間以内) 半日250円(4時間以内) 利用料金は前払いとなります。

▷利用方法＝電話で利根運河交流館へ。貸出場所で、利用申込書を記入のうえ、身分証(免許証、保険証、学生証など)を提示 ▷貸出場所＝ギャラリー平左衛門の駐輪場

☎NPO法人コミュニティ流山 ☎7153-8555

利根運河周辺では、四季を彩る植物や鳥類が多く生息しています。運河水辺公園では力モの親子やシラサギの姿を楽しめるほか、点在する周辺の森などでは、サシバやオオタカなどの多くの希少生物の生息も確認されています。こうした自然との触れ合いを求めて、四季を通じてウォーキングやサイクリングを楽しむ方々がいらつやいます。

運河橋から利根川に向かい右岸を600メートルほど進んだ所にある「眺望の丘」は、平成18年に観光立県ちばモデル推進事業の一つとして整備されたビューポイント。自然の谷津を利用して作られた運河の緩やかな曲線を楽しめる、利根運河で最も美しいと言われる風景を望めます。

運河の土手からは少し離れた場所、森林浴をするには「東深井古墳の森」と「東京理科大学の理窓会記念自然公園」がお勧めです。東深井古墳の森には、6～7世紀に造られた13基の古墳が残されています。近くには蔵書約15万冊の森の図書館もあり、本を閲覧しながら一休みすることもできます。また、理窓会記念自然公園は5万2800平方メートルの広大な敷地内に、自然林や蓮池を残して遊歩道が設けられています。春には池に可憐な蓮の花が咲き誇り、秋にはモミジやイチヨウの紅葉が見事です。また、バードウォッチングも楽しめます。

日常の喧騒を忘れて、自然散策でスローライフを

自然を満喫!

利根運河

利根運河大師堂

利根運河霊場再建実行委員会により平成8年に完成し、運河の改修工事で市野谷の円東寺に遷座させられていた弘法大師像17体が再び運河畔に遷座した。
他の札所は、利根川から江戸川までの区間に3市に渡り点在している。

窪田酒造

創業140年の千葉県最北の醸造所。明治時代に現在の地に場所を移した。歴史ある酒蔵は、利根運河を船で酒を運んだ当時の様子が偲ばれる風情ある佇まい。酒やみりんの現地販売もある。酒造見学ご希望の方は電話で問い合わせを。1月5日から営業(☎7125-3331)

運河口公園

東屋のある小さな公園。江戸川と利根運河の交わる場所にあるため、ウォーキングやサイクリングを楽しむ人たちのちょっとした憩いの場となっている。

におどり公園

運河水辺公園と並ぶ桜の名所。アスレチック遊具やジョギングコースなどがある。名前の由来は万葉集にある葛飾早稲の歌に出てくるにおどり。メジロやヒヨドリなど、野鳥も多く見られるので、散策のちょっとした休憩時に寄れば、鳥のさえずりで疲れも癒されるかも?

割烹新川

明治25年創業の老舗割烹。旅館として使われていた旧館を改装したフランス料理「ブラスリーしんかわ」もあり、手ごろな価格のランチも人気。広い敷地には日本庭園が広がり、築90年の趣きある日本家屋や調度品などが訪れる人の目を楽しませる。遠方から食事に足を運ぶ方も多くいる名店。1月2日から営業(☎7152-1008)

齋ヶ崎小5年・能沢千穂さんの作品

小坂義弘 「流山街道スケッチ展 ~運河・西深井界隈~」

市内でギャラリーを営む小坂義弘さんの透明水彩画25点を展示します。
▷日時=1月8日(土)~30日(日)9時~17時 ▷場所=利根運河交流館 ▷入場料=無料

利根運河交流館館長 中島昭治さん

交流館では、1年を通して様々なイベントを行っています。『新春利根運河めぐり』ツアーや『うんがいい!花見』で、四季折々の表情を見せる運河の魅力を楽しんでいただけます。流山市民だけでなく、野田市や柏市の皆さんにもぜひイベントに参加してほしいですね。歴史と自然を誇る利根運河に多くの交流を生み出したいです。

歴史からコミュニティへ 利根運河交流館

運河水辺公園の道路を挟んですぐ裏手にある「利根運河交流館」は、国土交通省江戸川河川事務所運河出張所の施設を流山市が借り入れ、運営をNPO法人コミュニティネット流山に委託している施設です。
利根運河の歴史などの貴重な資料を閲覧できるほか、近隣の見所などの案内を行っています。コミュニティネット流山では、展示会や花見季節を感じるウォーキングなどの企画で、利根運河の魅力を発信しています。地域の方や、ウォーキングやサイクリングで訪れた方が気軽に休憩がてら、楽しく話ができるアットホームな雰囲気の人気です。

▷交通=東武野田線運河駅から徒歩約5分※駐車場はありません ▷休館日=月・火曜(1月は5日から開館)※祝日の場合は開館し翌日が休館 ▷開館時間=9時~17時 ▷入館料=無料
☎7153-8555 (休館日は090-7715-0378)

文献や小説で運河を身近に

貴重な写真や資料で利根運河の歴史を振り返る「利根運河120年の記録 ~魅力ある土木遺産~」の頒布

利根運河の計画段階から現在に至る運河の変遷を、当時の貴重な写真や資料からたどります。モデルの碑建立や運河大師の再建など運河に関する様々な活動に携わった方々の寄稿などもあり、利根運河をより身近に感じることができる1冊です。
規格:A4版カラー、110頁 価格:1,000円
図博物館☎7159-3434

利根運河にまつわる小説「えんぴつ心中」好評販売中

利根運河には、運河開削にまつわる小説があります。地元西深井の作家・(故)窪田寅雄氏が書いた「えんぴつ心中~利根運河開さく史異聞~」。運河を掘りたいという夢を抱いた少年の青春物語で、フィクションですが運河開削に係わる歴史上の人物も登場します。
▷販売価格=500円 ▷販売場所=ギャラリー平左衛門、アンテナショップ江戸川台 ▷体裁=A5版・108ページ※売り上げの一部は、印刷・製本を行った社会福祉法人よつばへ寄付されます
☎NPO法人コミュニティネット流山☎7153-8555

市議会第4回定例会が閉会

継続審査となっていた任期付職員採用に関する条例などを可決

平成22年市議会第4回定例会が、12月2日から12月22日まで開かれました。「平成22年度一般会計補正予算」や9月議会からの継続審査となっていた弁護士など高度の専門的知識を有する者を任期付きの職員として採用できるようにするための条例など市長提案28議案、議員提出のもの11議案、計39議案が提案され、そのうち市長提案28件を含め34議案が可決され閉会しました。

図総務課 ☎ 7150-6067

古典芸能鑑賞会「狂言と能」

古典芸能への関心と知識を深めていただく古典芸能鑑賞会。能楽堂までは、貸切バスで市内3カ所を経由して送迎します。

▷期日=3月2日(木) ▷場所=国立能楽堂(渋谷区)▷演目=狂言「悪太郎」、能「葛城」▷日程(予定)=①流山駅東口(8時50分)~②東部公民館(9時05分)~③江戸川台駅西口(9時30分)~能楽堂(11時30分)~公演(13時~16時)~流山市内(17時過ぎ) ※①~③はバスの乗車場所 ▷対象=市民 ▷定員=45人(多数抽選、当落の発表は2月上旬予定)▷参加費=4,400円 ※昼食は各自で ▷申し込み=ハガキに「狂言と能参加希望」、応募者全員(ハガキ1枚で2人まで可)の住所、氏名、電話番号、バスの乗車場所(①~③)を明記の上、1月26日(消印有効)までに ☎ 270-0192 流山市役所生涯学習課へ 図生涯学習課 ☎ 7150-6106

市では、市が開催する説明会や講演会などへの参加者のお子さんを会場で一時的に保育する「保育ボランティア」の登録者を募集します。これは、子育て中の方の社会参加を促進し、いきいきと充実した生活ができるように支援することを目的としています。

ボランティアの登録は、2月3日の研修会受講後となります。なお、4月以降派遣要望のあった場合は、直接会場に向くこととなります。派遣開始：平成23年4月から 謝礼：1時間当たり1000円 登録申し込み書・説明書：企画政策課で配布(市ホームページ)

【研修会】日時：2月3日(木)13時30分~15時 場所：地域子育て支援センター ゆうゆう 図企画政策課男女共同参画室 ☎ 7150-6064

「保育ボランティア」を募集

市開催の講演会などの一時保育に派遣

市民の皆さんの生の声を聞かせいただく「タウンミーティング」を開催します。今回のタウンミーティングは、「受動喫煙防止と市民の健康について」をテーマに行います。市では、「(仮称)流山市受動喫煙防止条例(素案)」について昨年10月にパブリックコメントを実施し、これに

対する市の見解の公表や素案の修正も含めて検討中ですが、受動喫煙防止や条例素案に対する市民や関係団体など、双方の認識を一層深めていただく必要があると考えています。申し込み不要、どなたでもお気軽にご参加いただけます。なお、子育て世代の皆さんにもご参加いただけるよう一時保育(要予約)を設けます

ジからのダウンロードも可) 申し込み：1月31日までに 登録申し込み書を〒270-0192 流山市役所企画政策課へ郵送または持参 【研修会】日時：2月3日(木)13時30分~15時 場所：地域子育て支援センター ゆうゆう 図企画政策課男女共同参画室 ☎ 7150-6064

タウンミーティングを開催... テーマは「受動喫煙防止と市民の健康について」

対する市の見解の公表や素案の修正も含めて検討中ですが、受動喫煙防止や条例素案に対する市民や関係団体など、双方の認識を一層深めていただく必要があると考えています。申し込み不要、どなたでもお気軽にご参加いただけます。なお、子育て世代の皆さんにもご参加いただけるよう一時保育(要予約)を設けます

日時：1月29日(土)10時~12時 場所：市役所4階委員会室 ※一時保育の利用申し込みは、1月15日までに電話で保健センターへ 図保健センター ☎ 7154-0331

キッズ 乳幼児をもつ方の交流の場(1月)

【中央ひだまりサロン】10時30分~12時 ●14日(金)・18日(火)・28日(金)自由に遊んだり、おしゃべりしたり ※参加費無料、申し込み不要。18日と28日はおもちゃ病院もあり	文化会館
【さくらんぼくらぶ】 ※5月までお休み、6月再開予定 双子・三つ子のパパママの情報交換と仲間づくり	
【南流山ひだまりサロン】10時30分~12時 ●20日(木) 手遊び・おやこ体操・簡単工作など ※参加費無料、申し込み不要 おもちゃ病院もあり	南流山福祉会館

分館の子育てサロン お友だちをつくりましょう

時間はいずれも10時~11時30分 ※参加費無料、申し込み不要

【親子サロン】 11日(火)・17日(月)	初石公民館
【すくすくひろば】 11日(火)	南流山センター
【なかよしサロン】 19日(水) 今月はリミック	北部公民館
【たんぼほのひろば】 20日(木)	東部公民館

図文化会館 ☎ 7158-3462

選挙啓発書き初め 作品の募集

明るくきれいな選挙啓発活動の一環として、市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会では、市内在住の小・中学生を対象に「明るい選挙啓発書き初め作品」を募集します。

▷大きさ=①小学生(縦83cm×横21.5cm)②中学生(縦136cm×横35cm)▷テーマ=小学1年生...ゆめ 同2年生...せいけつ 同3年生...白ばら 同4年生...正しい一票 同5年生...大きな期待 同6年生...明るい選挙 中学1年生...投票参加 同2年生...国民主権 同3年生...民主政治 ▷応募方法=作品に学校名、学年、氏名を明記の上、学校ごとに応募者名簿を添えて、1月14日までに市選挙管理委員会事務局へ ▷賞=入賞者に賞状と応募者全員に参加賞 ▷展示=1月28日(金)から2月3日(木)まで、入賞者の作品の一部をイトーヨーカドー流山店ふれあいギャラリーに展示 図市選挙管理委員会事務局 ☎ 7150-6100

20歳からスタート 国民年金

20歳になると、成人として多くの権利が認められます。また同時に義務も発生します。国民年金に加入することもその1つです。

国民年金は、老後の生活はもちろん、病気や不慮の事故など万一の時にも支えになります。20歳になったら社会の一員として国民年金の加入手続きをしましょう。手続きは、国保年金課または各出張所へ。

【コンビニでも納付できます】

現在、国民年金保険料は、月額15,100円です。全国の金融機関やコンビニエンスストアで納めることができます。また、便利な口座振替やクレジットカードでの納付もできます。納付が困難な方は、保険料免除・納付猶予制度、学生納付特例制度がありますのでご利用ください。

図国保年金課 ☎ 7150-6110

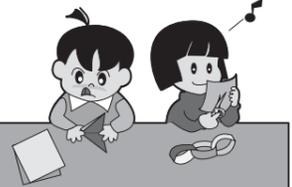
キッズ 児童館・児童センター1月の催し物

会場	日程	催し物
駒木台児童館 ☎ 7154-4821	5日(水)	カルタ大会
	7日(金)	ドッジボール大会
江戸川台児童センター ☎ 7154-3026	4日(火)~8日(土)	シュート棒作り
	22日(土)	たこ作り
思井児童センター ☎ 7159-5666	7日(金)	ドッジボール大会
	29日(土)	卓球大会
向小金児童センター ☎ 7173-9320	4日(火)~8日(土)	お正月あそび
	22日(土)	マンカラ大会
野々下児童センター ☎ 7145-9500	19日(水)	わらべうた(0歳児)
	29日(土)	ドッジボール大会
赤城児童センター ☎ 7158-4545	8日(土)	ジャンボカルタ大会
	29日(土)	復活ボンバー大会
十太夫児童センター ☎ 7154-5254	5日(火)~6日(水)	お正月あそび
	24日(月)	ママとベビーの体操
子育て支援センター ゆうゆう ☎ 7144-7926	21日(金)	子育て講座(要予約) お誕生会

あそびっこクラブ募集

児童館・児童センターでは、集団遊びや手作り活動などを通して、子どもの自主性・協調性・社会性などを養うことを目的としたクラブ活動を実施しています。

内容や申し込み受付日など、各館によって異なります。詳細については、お近くのセンターにお問い合わせください。



福祉 高齢者のための認知症の教室

開催日	会場・定員(先着順)	講師	申し込み先・電話・FAX
1月18日(火) 13時30分~14時30分	森の図書館(50人)	ひだクリニック・肥田裕久医師	北部地域包括支援センター ☎ 7155-5366 図 7154-3207
1月27日(木) 10時30分~11時30分	東部公民館(50人)	すずき内科クリニック・伊藤保彦医師	東部地域包括支援センター ☎ 7148-5665 図 7141-2280
2月2日(水) 14時~15時	初石公民館(30人)	東葛病院・大谷明医師	中部地域包括支援センター ☎ 7150-2953 図 7158-8419

▷対象=市内在住の65歳以上の方、認知症の方の介護に関わる方 ▷費用=無料 ▷申し込み=担当地域包括支援センターへ電話かファクス(参加希望日、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢を明記)で※車での来場はご遠慮ください 図介護支援課 ☎ 7150-6531

福祉 認知症の方を抱える家族の会「コスモスの会」

助言者(認知症の人と家族の会・千葉県支部世話人)、介護に関わる市・地域包括支援センター職員などを交えての座談会です。

▷日時=1月20日(木)10時~11時30分 ▷場所=ケアセンター ▷費用=無料 ▷申し込み=電話で介護支援課へ 図介護支援課 ☎ 7150-6531

市指定無形民俗文化財

1月9日(日)
・20日(木)

消防の事始めを祝う新春行事
消防出初式

1月8日(土)



消防業務に功績のあった方々の表彰が行われるほか、消防訓練の演技も披露されます。市消防職員や消防団員など関係者約600人と消防車両約30台が参加を予定しています。なお、消防本部では、当日午前7時に市内一斉にサイレンを鳴らして、「火災予防」をPRします。火災発生と間違わないようにご注意ください。

▷日時=1月8日(土)9時30分から※屋外での消防演技は11時頃から ▷場所=文化会館
☎消防総務課 ☎7158-0299

新春のイベント

デンガラ餅行事

▷日時=1月9日(日)13時～15時(予定) ▷場所=三輪茂侶神社(三輪野山5丁目)

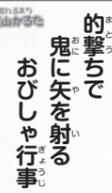


鱈ヶ崎おびしゃ行事

▷日時=1月20日(木)15時～17時(予定) ▷場所=雷神社(鱈ヶ崎)



※見学は地元の方の迷惑にならないよう、マナーを守ってください



鱈ヶ崎小5年・角遼太郎君の作品

流山小3年・杉山ひかるさんの作品

青空に向けて夢を飛ばそう
親子たこあげ大会

1月16日(日)



流山市青少年育成会議が行う毎年恒例のたこあげ大会です。手作りたこでも市販のたこでも、どなたでも参加できます(たこは各自持参)。

▷日時=1月16日(日)10時～12時※雨天時などは中止 ▷場所=江戸川河川敷野球場 ▷対象=親子や家族 ▷参加費=無料 ▷申し込み=当日直接会場へ
☎生涯学習課 ☎7150-6106

1月9日(日)

20歳の門出を祝う
平成23年成人式



▷日時=1月9日(日)10時30分～13時(10時受付開始) ▷場所=文化会館 ▷対象=平成2年4月2日～平成3年4月1日に生まれた方
※転出された方など案内状が届かなかった方も参加できますので、当日、受付でお申し出ください
☎生涯学習課 ☎7150-6106

一茶双樹記念館・

1月1日(祝)・4日(火)～16日(日)

杜のアトリエ黎明元日特別開館新春企画
秋元家の女性(おんな)たち展

流山の歴史上、重要な役割を果たした秋元家の女性6人にスポットを当て、彼女たちの作品を展示します。絵画や工芸、俳句など多彩な展示をお楽しみください。

元日特別開館には、水彩画家・秋元由美子さんの作品解説もあります。
日時:1月1日(祝)・4日(火)～16日(日)9時～17時 ※1月11日(火)は休館 場所:杜のアトリエ黎明 入場料:無料
展示作家:秋元弥生、秋元松子、秋元由美子、阿部碩子、谷口泰子、青木美知枝
☎一茶双樹記念館 ☎7150-5750

1月4日(火)・5日(水)

当日券も販売

初笑い「笑って健康!お笑い大行進」

年明けを飾る2日連続公演、初日は生涯学習センター、2日目は文化会館を会場に、お笑い界を代表するベテランから話題の若手まで、連日10組の芸人が初笑いをお届けします。

【1月4日(火)】13時30分～16時(開場13時) ▷場所=生涯学習センター ▷出演=おぼん・こぼん、ひろき、堺すすむ、ナンセンス、Wモアモア ほか
【1月5日(水)】13時30分～16時(開場13時) ▷場所=文化会館 ▷出演=青空球児・好児、ひろき、青空一歩・三歩、コンパス ほか
▷チケット(全席指定)=文化会館、生涯学習センターで。大人3,000円/高校生以下1,000円 ※2日セット券(5,000円)あり
☎生涯学習センター ☎7150-7474 / 文化会館 ☎7158-3462

千葉テレビ新春特別番組

「東葛5市長新春に語る」今日1日放映

井崎市長をはじめ東葛の5市長がまちづくりについて語り合います。

持ち寄りスイーツのコーナーでは、流山市からは、ふくろうの森(☎7154-2192)の「福嶋朗焼き」が紹介されます。

▷放映時間=1月1日(祝)14時～14時55分



JCNプラスチャンネルでも井崎市長が新年のご挨拶

1月1日(祝)～5日(水)にかけて、JCNプラスチャンネル(地デジ111ch)でも井崎市長の新年のご挨拶を放映します。放映時間等はJCNコアラ葛飾(☎0120-01-3734)にお問い合わせを。

1月 相談あんない

相談日が祝・休日などの場合は、休みとなります。事前に問い合わせを。

市民相談室の相談

月～金曜(8時30分～17時) ☎7158-1616

- ①法律相談(予約制)
火・木曜(13時～15時40分)
※4日・6日を除く
- ②悩みごと相談(予約制)
(人権・行政)
月曜(10時～15時)
※3日・10日を除く
- ③税務相談(予約制)
今月は開催しません
- ④登記相談(予約制)
12日(13時～15時40分)

⑤交通事故相談(予約制)

17日(10時～15時)

⑥不動産相談(予約制)

19日(13時～16時30分)

⑦暮らしの手続き相談(予約制)

※予約は2日前までに

9日(13時～16時)

※おおかたの森日曜情報センターで出張相談

⑧外国人相談(予約制)

※予約は1週間前までに

26日(13時～16時)

その他の相談

消費生活相談

月～金曜(9時～16時30分)

消費生活センター

☎同センター ☎7158-0999

育児相談

月～金曜(9時30分～16時30分)

子育て支援センターゆうゆう

☎同センター ☎7144-7926

職業相談・紹介

月～金曜(8時30分～17時)

☎地域職業相談室(ジョブサポート流山) ☎7156-7888

心配ごと相談

水曜(10時～15時)

ケアセンター

☎社会福祉協議会 ☎7159-4735

子ども家庭悩みごと相談

月～金曜(10時～16時)

家庭児童相談室

☎同相談室 ☎7158-4144

障害者就労相談

月～金曜、第4日曜(9時～17時)

※平日のみ予約制

障害者就労支援センター

☎同センター ☎7155-6421

幼児教育相談

火・木曜(9時～14時)

不在の時は ☎7150-8390

教育研究企画室

☎幼児教育研究室 ☎7154-8781

教育相談

月～金曜(9時～16時)

※第3水曜を除く

教育研究企画室

☎教育相談室 ☎7150-8390

青少年相談

月～金曜(9時30分～16時30分)

※第3水曜を除く

青少年指導センター

☎同センター相談室 ☎7158-7830

心の相談(予約制)

17日・24日(13時～16時)

心の相談室

☎障害者支援課 ☎7150-6081

子育て電話相談

月～金曜(9時～16時)

土曜(9時～11時30分)

☎平和台保育所 ☎7158-1435

☎江戸川台保育所 ☎7152-0648

☎向小金保育所 ☎7174-8853

幼児ことばの相談室

月～金曜(9時～16時)

ケアセンター

☎療育相談室 ☎7154-4844

子ども発達相談(予約制)

月～金曜、第2土曜(9時～16時)

つばさ学園内療育相談室

☎療育相談室 ☎7154-4844

酒害相談

28日(18時30分～20時30分)

江戸川台福祉会館

9日(14時～16時)

向小金福祉会館

☎流山断酒新生活 ☎7153-7422

年金相談(予約制)

14日(9時30分～15時30分)

市民相談室 先着12人

☎国保年金課 ☎7150-6110

わが家の耐震相談・無料診断

月～金曜(9時～16時)

昭和56年以前建築の木造住宅対象

☎建築住宅課 ☎7150-6088